

「市立保育園条例」制定



これまでの経緯などは
コチラ



市は、市立保育園在り方検討委員会の答申を踏まえ「市立保育園の在り方に関する方針案」を策定。説明会やパブリックコメントを実施し、「小金井市立保育園条例」を上程しました。市民から40件の陳情が出され、その内37件約7時間にわたる陳述が行われ委員会では2日間に及んで審議した

【小金井市立保育園条例】は賛成多数で可決されました。

これにより、2園閉園、3園が段階的に定員を縮小し、市立保育園が担うべき新たな4つの役割が位置付けられました。

| 賛成 14 | 反対 9 |
|------------------------------|--------------------------|
| ・自民党 3 (河野、吹春、遠藤) | ・共産党 3 (森戸、水上、たゆ) |
| ・みらい 5 (沖浦、天野、岸田、鈴木、吉良) | ・子ども情報 2 (渡辺、片山) |
| ・公明党 3 (小林、中井、太田) | ・ネット 1 (安田) ・見える化 1 (藤川) |
| ・こがおも 2 (水谷、永鳥) ・街の仲間 1 (清水) | ・れいわ 1 (村上) ・つなこが 1 (坂井) |

※斎藤議長(参政党)は採決に加わらず ※会派名、敬称略



市立保育園

| |
|--------------------|
| くりのみ保育園 → 閉園 |
| さくら保育園 → 閉園 |
| わかたけ保育園 112名 → 70名 |
| 小金井保育園 114名 → 70名 |
| けやき保育園 140名 → 70名 |

役割

| | |
|--------------------------------|---------|
| 1. 地域の連携、保育の質の維持・向上を推し進める役割 | 学ぶ・つなげる |
| 2. 難度の高い保育を率先して担う役割 | 取り組む |
| 3. 市立保育園の機能をいかして在宅子育て家庭を支援する役割 | 手を伸ばす |
| 4. 緊急時に地域の子どもと保育を守る役割 | そなえる |

POINT!

民間園に通う児童が約9割を占め、市の保育を支える基盤となっている現状を踏まえ「民で出来る事は民で」の理念に基づき、自ら定員数を是正した点は評価しています。

しかし、現段階で示された内容はあくまで一つの方針に過ぎず、具体化されていない部分も多くいわば「絵に描いた餅」の側面があります。実際に機能するかどうかは未知数であり、今後の推移を慎重に見守る必要があります。



令和6年度一般会計決算“不認定”

決算審査とは…

前年度の予算が正しく効果的に使われていたか事業の成果をチェックし、次年度の予算編成や行政運営に繋げる目的で行うもの。



昨年度は、市長の執行権者としての事業構築の甘さや、市政の実情に対する理解不足が顕著に表れた年でした。市長選公約に基づく事業では、都道に関する「市長報告撤回」などで混乱を招き、新庁舎建設や市民まつりなどで市長就任後に発生した課題も、次の方針が示されず市政の停滞が続いています。こうした状況から会派として反対しました。

| 賛成 3 | 反対 20 |
|-----------------|-------------------------|
| ・こがおも 2 (水谷、永鳥) | ・自民党 3 (河野、吹春、遠藤) |
| ・街の仲間 1 (清水) | ・ネット 1 (安田) |
| | ・みらい 5 (沖浦、天野、岸田、鈴木、吉良) |
| | ・れいわ 1 (村上) |
| | ・公明党 3 (小林、中井、太田) |
| | ・見える化 1 (藤川) |
| | ・共産党 3 (森戸、水上、たゆ) |
| | ・つなこが 1 (坂井) |
| | ・子ども情報 2 (渡辺、片山) |

※斎藤議長(参政党)は採決に加わらず ※会派名、敬称略

Kawano Question

一般質問に登壇



今回は
3つのテーマについて
提案しました!

1. 包括連携協定の更なる活用



包括連携協定とは…
自治体と民間企業などが、互いの強みを活かし幅広い分野で協力して地域課題を解決するために結ぶ協定。

締結して終わりにせず、市の総合計画と連携させ、市民にもわかる形で発展させることが重要です!

今回は、郵便局との連携を強化し、改選を迎える消防団の入団促進広報を求めました。市から新たな取組みとして郵便局員向けの説明会を実施したいとの答弁がありました。

2. 市制施行70周年に向けて!

令和10年に小金井市は市制施行70周年の節目の年を迎えます。

これまでの周年事業は一過性に終わり、市民参加が十分でないことが課題でした。今回は早期の庁内連携を進め、市民が主体的に関われる行事となるよう求めました。

三宅島との友好盟約も50周年の節目の年! 市民への周知を進め、友好の歴史を次世代につなぐ契機となるような記念事業を提案。市からは雄大な自然や子ども達の交流をテーマにした動画作成が有効で前向きな答弁がありました。



3. 学校制服リユース推進!

衣類の国内新規供給率、約82万トンのうち56万トンが廃棄。

日本の17歳以下の子どもの約8.7人に1人が貧困状態。物価高騰もあり10年間で2割価格が上昇。

制服のリユースは、環境面への貢献だけでなく子育て支援にも繋がります。

現在PTAによるリユース活動が行われていますが、譲り受けた制服の保管場所や入学前にはサービスを知らず利用できないといった課題があります。市が率先して企業と連携する等、リユースの仕組みづくりを進めるよう要望しました。



“市営グラウンド” 整備レベル向上が急務!

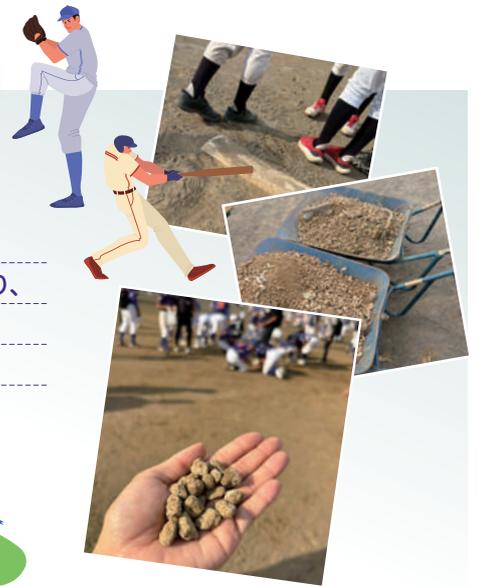
経年劣化で軽石が露出し、ケガの危険がある市営グラウンド。

議会で問題提起したことをきっかけに教育長が現場確認の意向を示され、秋季大会前に選手と共に石拾いを行いました。30分ほどで手押し車2台分の石が集まり、中には子どもの顔ほど大きな石も…本来地中にあるはずのピッチャープレートやスプリンクラーまで露出した状況に安全面の深刻さを再確認しました。

現状の年3回の整地では不十分と痛感し、整備回数増や予算の拡充を求めました。



市の答弁 現在の整備内容では不十分と感じている。次年度以降、改善する方策を検討している。



全国的な運転士不足

CoCoバス等交通ネットワーク再編!

人手不足によるバス会社の東町・中町循環撤退の申入れを受け、市では令和9年4月の運行開始を目指し、市内全路線を対象とした交通ネットワークの再構築を検討。



今回示された再編案

北東部循環 ▶▶▶
朝夕時間帯は現状維持

その他時間は関野橋循環
(京王バス)と併用し
20分から30分に1本に減便

中町循環 ▶▶▶ 現状維持



東町循環 ▶▶▶
車両を小型化し
36人乗りから
12人乗り



かわの麻美 近況報告



会派として
令和8年度予算要望提出



献血の呼びかけ実施



80回目となる終戦の日
靖国神社参拝へ

毎日、
議員活動と育児に
一生懸命
取り組んでいます!

かわの麻美 Profile

● 1988年小金井市生まれ小金井市育ち
前原町在住

- 愛の園保育園、本町小、国立学園小、実践女子中・高、明治大学卒業、楽天グループ勤務
- 自由民主党小金井総支部青年部副部長、小金井青年会議所



かわの麻美
後援会
ご入会者
募集中!

ご入会はお気軽に
メール・お電話等で

お問い合わせやご相談等、お気軽にご連絡ください!

連絡先 携帯 090-9249-6546

Mail asami_k104@yahoo.co.jp



活動内容は公式HPから

